

地域協議会実施概要について

1 目的

各地区における今後の県立高校の在り方などについて意見を聴き、次期県立高校改革推進プラン及びプログラム策定に生かす。

2 日時

教育事務所	市町村数	日時
東上総（第6、第7学区）	17	9/28（火）午後2時～4時
北総（第4、第5学区）	16	9/29（水）午前10時～正午
南房総（第8、第9学区）	9	9/29（水）午前10時～正午
葛南（第2学区：松戸市は除く）	5	9/29（水）午後2時～4時
東葛飾（第3学区：松戸市を含む）	6	9/30（木）午前10時～正午

※千葉市教育委員会については、9/30（木）に意見聴取を実施

3 内容

- (1) 県及び各地域の現状と課題の確認、今後の県立高校の在り方について
- (2) 次期県立高校改革推進プラン骨子案について

4 出席者

- (1) 各教育事務所 3名（座長：次長、座長代行：指導室長、管理課長）
- (2) 市町村教育委員会 各1名（進路担当指導主事等）

5 主な意見

★学びのセーフティネットの拡充、多様性への対応

- 地域連携アクティブスクールにおける中学校の学び直しや、昼間定時制の設置による不登校や外国籍の生徒への対応の機会を広げてほしい。
- 千葉大宮では公立という信頼性をアピールして、通信制のニーズに対応できるとよい。

★特色ある学科・コースの設置、学びの導入

- Society 5.0が進展する中で、全学区に情報の学びを導入してほしい。
- 探究活動の推進として、総合学科の機能を活かした取組を拡充してほしい。パソコンを大いに活用し、生徒に能動的に使わせる学びを推進してほしい。
- 教員基礎コースの設置校数の増加や、SDGsの視点で学びの推進を図れるとよい。

★戦略的広報

- 中学校側が高校について知るべきだが、若手が増えていることもあり理解できていない。各高校の卒業後の進路について詳しく紹介してほしい。
- 中学生は一人一台タブレットを持っており、各自で高校を調べている。ホームページの充実が大切である。
- SNSや動画での魅力発信が中学生にとって有効である。
- 小・中・高の連携が大切である。キャリア教育を高校が支援してくれるとありがたい。

★県・市町の施策に整合した教育や地域との連携の推進

- 県・市町の部局により雇用を創出し、地元企業等との連携により地域人材を育成できるとよい。

★教育環境の整備

- ICT教育環境の整備を推進してもらいたい。